

HAEHNE(へーネ)社

二次元ロードセル XYR(2軸同時測定)

特徴

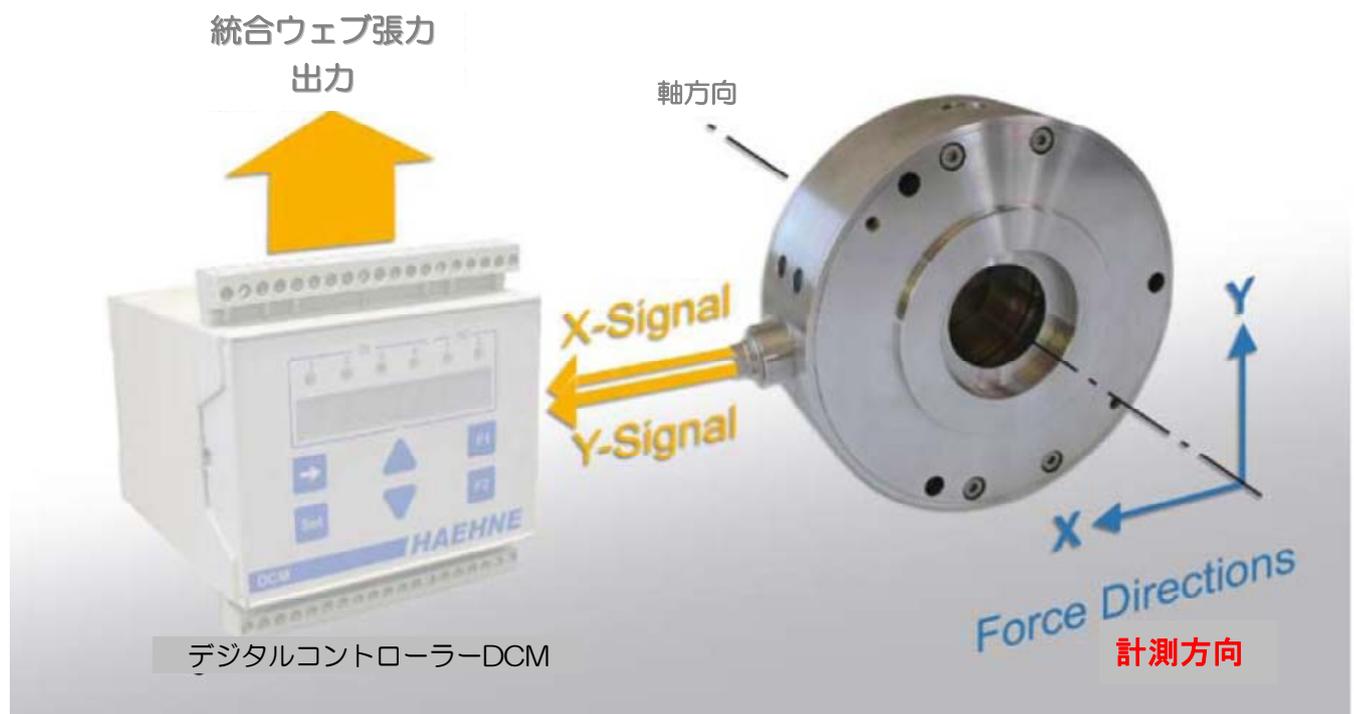
- X・Y軸の同時測定
- フランジ型。回転軸上取り付け方向自由。
- 機械的ストッパーによる過荷重保護
- ステンレス鋼素材

製品概要

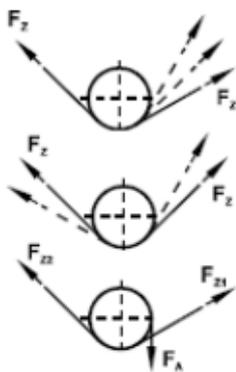
- 二次元フランジ型ロードセル:
直角コネクターおよびPVCケーブル長さ5m付属

追加アクセサリ

- ベアリングサポートブロック
- ラジアルシャフトシールリング
- 自動調心ベアリング



2軸ウェブ張力センサーXYRはX方向、Y方向の荷重を同時に計測します。従来のラジアル荷重センサーは通常定められた一方向のみの荷重を計測します。そして指定方向以外の荷重は通常誤差の要因となる望まれない荷重として取り扱われます。このような状況におかれた場合でもHAEHNE(へーネ社)のデジタルコントローラーDCMと組み合わせることにより下記のような難しいウェブ張力制御が可能になります。



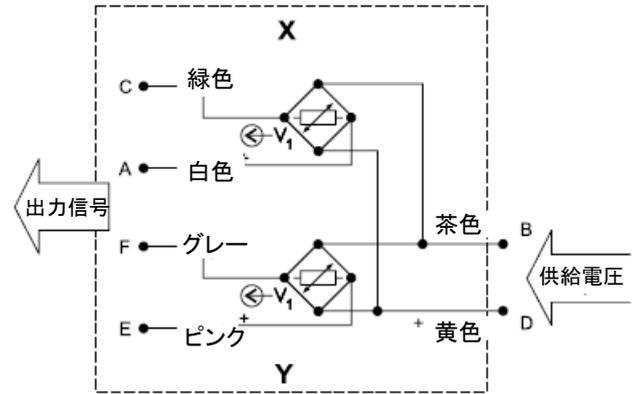
ロールへの進入または離脱角度が変化する場合の用例、代表的なものは巻き取りステーションなどがありますが、従来、角度を一定にするために必要であったアイドラールを省略することが可能です。これにより機械全体の小型化、軽量化が可能となります。

ウェブの進入、離脱角度が互いに变化した場合でも...
ロール上での巻きつき長さ(進入、離脱の相対角度)を一定に保つ。

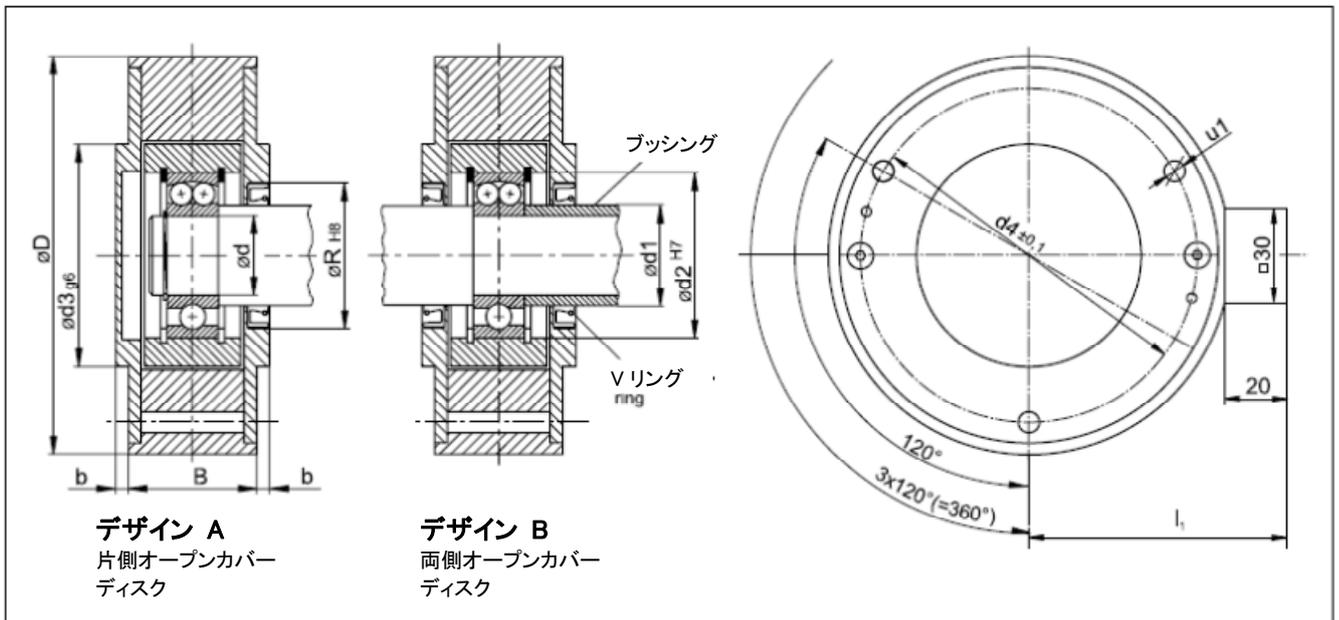
駆動ロール上におけるウェブ張力計測

通常精度の高いウェブ張力計測には、計測ロールが駆動系とは別個で、進入、離脱の張力が同等であることが前提条件でした。このXYRセンサーを使用すると、そのような制約から逃れられます。進入、離脱角度が変化しない場合、例えば駆動力またはブレーキ力などで進入側張力、離脱側張力、各々に差異が生じて計測が可能となります。

技術データ (注) 表示値 (%) はすべて標準荷重に対してのものです	
計測レンジ	250, 500, 1000, 2000 N
最大使用荷重	150%
絶対最大荷重	500%
ノミナルレーティング	1.5 mV / V
総合誤差	1%
*ノミナル雰囲気温度	+ 10 ~ + 60° C
*動作可能温度レンジ	- 10 ~ + 70° C
ストレインゲージ標準抵抗値	700 Ω
ブリッジ供給電圧	10 VDC
筐体保護クラス	IP 50



寸法図



サイズ	d	d1	d2	d3	d4	D	b	B	u1	R	l1	推奨ベアリング
1	15	20	35	70	105	125	4	40	6.6	26	81	1202
	17	22	40							28		1203



ご発注にあたっては左図をご参照の上、左(L)または右(R)の区別を明確にご指定ください

ご発注方法

XYR1-15R-A500

- レンジ(N)
- デザイン
- 計測方向
- シャフト径 (mm)
- サイズ
- タイプ